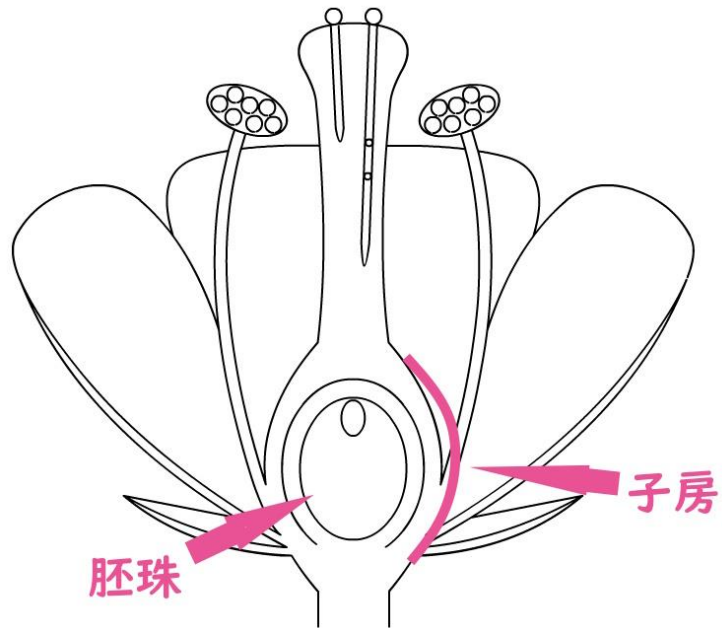


理科

③ 被子植物と裸子植物

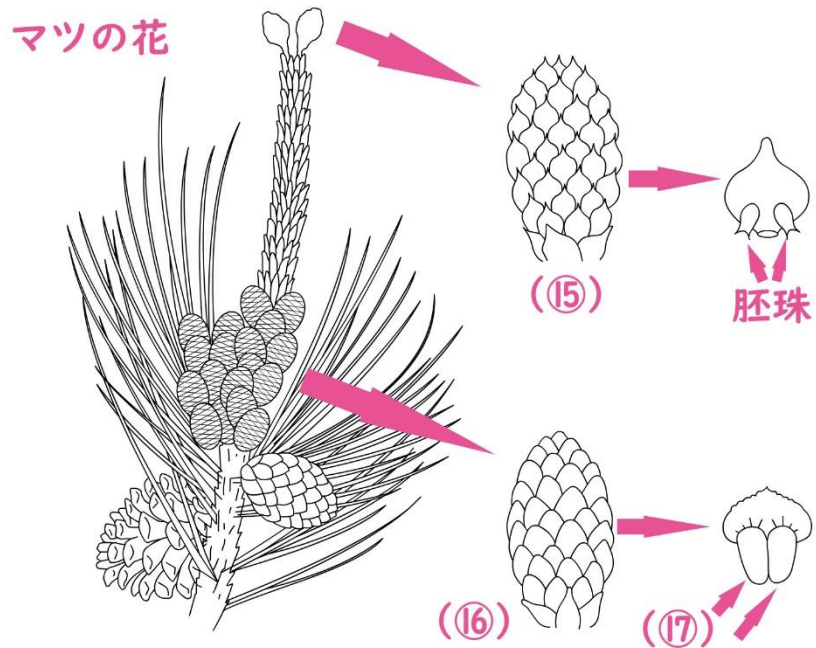
(1) 被子植物と裸子植物

1. 花を咲かせ種を作って増える植物を(1)といい、(1)は(2)と(3)の2つの種類に分類される。



2. 胚珠が子房に包まれている植物は、(4)

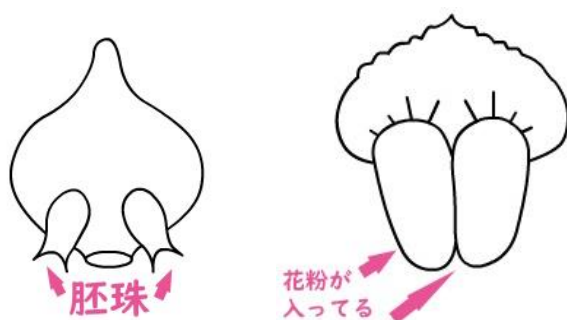
花粉がめしべの(5)について受粉する。子房があるので(6)をつくる。胚珠は(7)になる。代表的な植物を2つ書け。(8)(9)



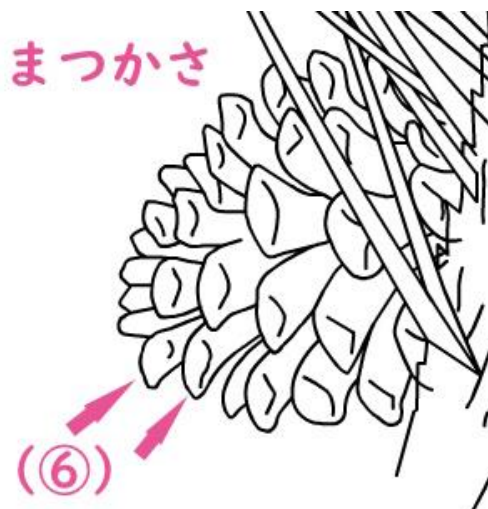
3. 胚珠が子房に包まれてなく、おき出しになっている植物は。(10)
 花粉が(11)に直接ついて受粉する。子房がないので(12)をつくらない。
 代表的な植物を2つ書け。(13)(14)
 マツの花の()に当てはまる語句を書きなさい。(15)(16)(17)

問題	解答	問題	解答	問題	解答
①		⑧		⑮	
②		⑨		⑯	
③		⑩		⑰	
④		⑪			
⑤		⑫			
⑥		⑬			
⑦		⑭			

(2) マツの花



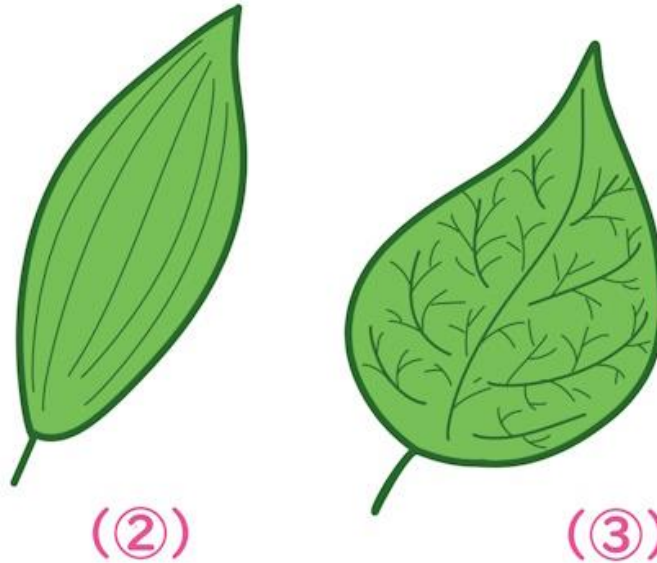
1. 子房がなくおき出しになっている(1)の胚珠に(2)の花粉がつくと胚珠は(3)になる。
 (2)の(4)に花粉が入っている。



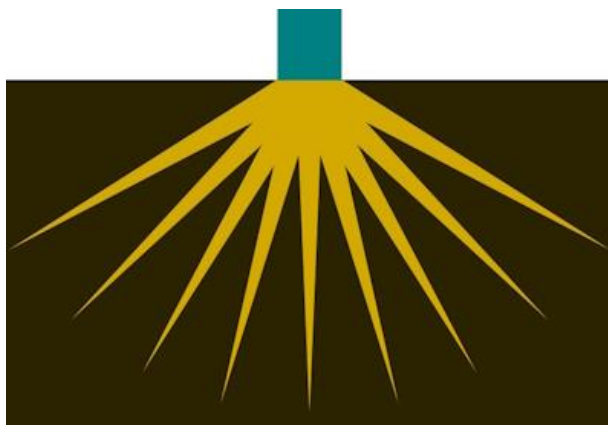
2. マツの花の(5)は受粉後1年以上かかって「まつかさ」になり、胚珠は(6)になる。

問題	解答	問題	解答
①		④	
②		⑤	
③		⑥	

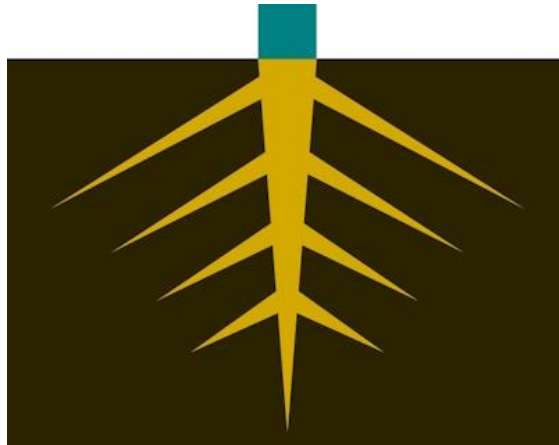
(3) 被子植物の葉や根のつくり



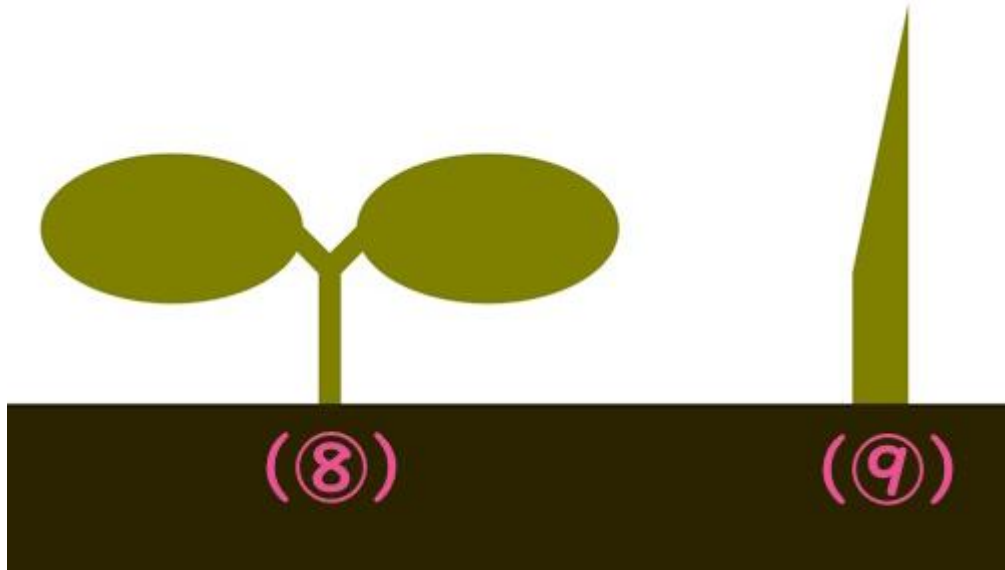
1. 葉に通っている筋を(①)という。平行になっている(①)を(②)、網目状になっている(①)を(③)という。



2. (②)をもつ植物は、根本から多数の細い根が出ている。このような根を(④)という。



3. (3)をもつ植物の根は、太い(5)から細い(6)が出ている。
4. 根の先端の近くには、細い毛のような(7)が多く生えている。



5. 種子が発芽するときに最初に出てくる葉を子葉という。子葉が 2 枚である植物のなかまを (8)、子葉が 1 枚である植物のなかまを (9)という。
6. 単子葉類の葉脈は(10)であり、根は(11)からなっている。
7. 双子葉類の葉脈は(12)であり、根は(13)からなっている。
8. 双子葉類は花のつくりの特徴からさらに(14)(15)の二つのなかまに分類できる。

問題	解答	問題	解答	問題	解答
①		⑦		⑬	
②		⑧		⑭	
③		⑨		⑮	
④		⑩			
⑤		⑪			
⑥		⑫			